

保護者 様

印西市立原山中学校
校長 泉水 真由美

学校評価に関するアンケート結果と考察

早春の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の活動にご支援、ご協力をいただき、お礼申し上げます。

さて、ご回答いただきました学校評価アンケートについての結果をお知らせいたします。本年度も、多くの保護者の皆様から学校評価にご協力いただきました。しかしながら、昨年度より回答数が減少しております。回答数が増えることで、より具体的に今後の学校の方向性を定めることができます。アンケート結果を活かし、保護者の皆様のご意向を次年度の教育活動に生かしてまいりたいと思います。さらなるご協力をお願いいたします。

アンケートでは、評価を4段階で実施いたしましたが、肯定的な評価の昨年度との比較を記載し、割合が高かった方を全角で記載しています。

個別の評価項目については以下のとおりです。

- 昨年度の回収率より今年度は約15ポイント低下している。リマインドは3回行っているが、昨年度より下降する結果となった。昨年度から保護者会や行事の参加の有無をGoogle Formsで回答で行ってきたが、端的に終わるアンケート形式が多く、設問が多い学校生活アンケートが敬遠されたと推測される。
- 「学校教育目標」については、昨年に比べると認知率は4ポイントほど向上した。配信されるお便りなどに書き加えたりした効果が現れている。今後も周知に努め、80%を目標とする。
- 「授業のわかりやすさ」については、生徒よりも保護者の評価が厳しい傾向があるが、昨年度より2ポイント向上した。よりよい評価となるよう指導方法や指導技術について、さらなる研究と修養に努めていく。今年度はコロナ禍以前と同じような行事の参加形態を戻し、参観していただく機会を増やしたが、来年度は授業のポイントを提示するなど、効果的に参観していただける工夫をする。また、PC端末をさらに活用する。端末にインストールされている学習アプリや、復習・予習ができるデータ媒体での学習物を家庭で行うことで、学習意欲と学力の向上につなげていく。
- 「豊かな心の育成」については、昨年と同程度であった。道徳教育や各教科で行っている情報共有思考ツールを通して、「人のかかわりに関すること」について重点指導項目とすることで、思いやる気持ちの向上に努めていく。
- 「いじめ対応」については、昨年度より肯定的意見が若干低下している。「わからない」という回答が10ポイントほどあることから、豊かな心の育成につながる活動をHPや学校便り、学級通信などで学校外へさらに発信していく。また、教育相談部を核とし、全校体制で相談活動を各学期に1回(合計3回)＋αでチャンス相談を実施していく。
- 「健康」については、昨年度より肯定的意見が3ポイントほど低下した。令和5年5月8日から新型コロナウイルスが5類引き下げとなり、生活様式が変化した。その反動で基本的な感染症予防対策である、マスクを着用したりうがいや手洗いをしたりするなどの意識が薄れ、家庭にも影響が出てきていると推察される。
- 「安全教育」については、昨年より肯定的意見が5ポイントほど低下した。今年度はスケアードストレートやワンポイント避難訓練など、学校行事で取り組んだが、今後は短学活等での指導、下校パトロールや防犯パトロールを介して、交通安全及び生活安全の意識を向上させ、石川県で起きた能登半島地震を教訓にした防災訓練なども実施し、さらに校外へ向けた周知を推進していく。
- 「施設・設備」については、生徒・保護者・職員のポイントが向上している。今年度大規模改修が行われ、校舎の内外がきれいになり、またエアコンもほとんどの教室に設置された。ICT機器も各教室が同時に使えるだけのモニターが揃い、昨年度より、学習環境の充実が図られたことも大きな要因であると推測される。
- 「地域の人材や地域での活動」については、昨年度より保護者アンケートでは6ポイントほど低下している。生徒アンケートでは昨年度とほぼ同様である。保護者の意見としては、部活動の外部指導者不足を感じているところが大きい。生徒はコロナ禍で行われなかった地域のお年寄りとの交流会などの行事が復活し、学校に地域の方々が来校することが増えたことを実感しているのではないかと推察される。

評価項目	今年度肯定的意見(%)	昨年度肯定的意見(%)
① あなたは、学校の教育方針や教育目標をご存じですか。	63.7	59.3
② お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。	67.2	66.2
③ お子さんは、授業がわかりやすいといっていますか。	58.7	56.7
④ お子さんは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	64.5	69.1
⑤ お子さんは、友達を大切にしていると思いますか。	89.5	89.2
⑥ 学校は、豊かな人間性を育む心の教育の充実に取り組んでいると思いますか。	76.6	76.2
⑦ お子さんは、健康に気をつけて生活していると思いますか。(食事、運動、睡眠等)	73.1	76.2
⑧ 学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていますか。	72.1	74.0
⑨ 学校では、いじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	72.1	75.8
⑩ 学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	79.1	78.8
⑪ 学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	74.6	79.7
⑫ 学校の施設・設備は整っていると思いますか。	69.7	69.7
⑬ 学校は、市や地域の環境・施設・人材を教育活動に生かしていると思いますか。	61.0	66.5

アンケート回収率

72.30%

87.50%

生徒アンケートの概要

アンケートでは、評価を4段階で実施。肯定的な評価について昨年度と比較し、割合が高いものをフォントサイズを大きくして記載している。

- 「学校教育目標」については、生徒の認知度は昨年度より2ポイントほど下降している。今まで認知度が低かった保護者の回答では向上しており、「夢の実現に向けて豊かな心とたくましく息抜く力を持つ生徒の育成」という大目標に在りては認知されてきている。今後も5つの具体的目標の達成を中心に取り組み、学校をより自己実現可能な活動の場へと進めていく。
- 「授業のわかりやすさ」については、生徒からの評価は5ポイント下降した。ICT機器を活用した授業にも慣れつつあり、今年度から取り組んだ生成AIも授業の中で活用しながら、「主体的・対話的で深い学び」が達成できるよう、今後も指導方法や技能の向上を図りつつ、研究と修養に努める。
- 「生徒の家庭学習への取り組み」については5ポイントほど下降している。各教科でワークブックを定期テスト前に提出させたり、PC端末を使って学習を進めるよう促しているが、自主的な取り組みがまだ不十分である。端末にインストールされている、学習アプリなどで予習・復習を行い、家庭とともに学習の取り組み方について見直しをしながら、生徒がさらに主体的に学ぶように支援していく。
- 「友達を大切にすることや、友達および自他の生命を大切にすること」については、昨年度より若干下降している。今年度はコロナ感染症が五類に引き下げられ、行動様式も通常に近い形となった。行事等も例年通りに実施できたが、集団で何か一つのことに取り組むことについて、行事などの練習の様子を見ていると、人間関係を保ちながら気持ちを表に出す難しさを感じている生徒が増えている。道徳や学級活動などで世路よい人間関係作りを育むことを意図した実践と、より安心感のある学校生活が送れるように支援に努めていく。
- 「健康に留意した生活」については、昨年度より5ポイントほど下降している。感染症対策も一段落し、通常の生活に戻ることで、マスクの着用や人との距離など個人判断になった部分があり、全体的な意識の低下がアンケートに反映されたのではないかと推察される。
- 「学習や生活で困ったことがあったときの先生方の迅速な対応」については、肯定的評価が前回より5ポイント下降した。保健室などの動きを見ていると、人間関係で悩みを抱える来室する生徒が増加傾向である。来年度も事例研修などで知識理解を深め、生徒指導体制や教育相談体制をより強化していく。
- 「先生方が自分のよさや頑張りを認めてくれるか」については、昨年度より4ポイント下降した。研修などで取り組んでいるが、具体的には、フィードバックの具体化を行い、生徒の行動や成果に対して具体的なフィードバックを提供していく。単に「よくやった」と言うのではなく、どのような行動や努力が良かったのかを具体的に示していく。また、ポジティブな雰囲気醸成をしていく。教室や学習環境でポジティブな雰囲気を醸成します。生徒同士や先生とのコミュニケーションが活発で、励まし合いや共感が行われるような環境を作る。
- 「いじめへの対応」については、生徒の肯定的評価が昨年度とほぼ同じである。いじめケースとしては、目に見えて起こるものではなく、SNS等の水面下で静かに進行しているものが多い。その際、行動確認をするためには保護者との連携は不可欠となる。特に年度初めにSNSやネットリテラシー講習など生徒や保護者に行うことで、未然防止に努めていく。
- 「安全な生活」については、昨年度より4ポイントほど下降した。今年度はワンポイント避難訓練や、スクエアドストレートなど具体的な取り組みが行われていたが、HPや学年便りなどの通信物で、活動を大きく取り上げ周知していく。また、保護者と生徒との意識の差が見られるため、学校と家庭と双方で安全教育を進めていく。
- 「施設・設備」については昨年度よりも2ポイントほど下降した。昨年度中に改修工事が完了し、教室環境が整備され以前に比べて快適に学習ができていく。今年度は夏季にはミストシャワーを設置したり、各学年フロアにホワイトボードを設置したりしたが大きな評価にはつながらなかった。周知に努めていきたい。

評価項目	今年度肯定的な意見(%)	昨年度肯定的な意見(%)
① あなたは、学校のめあてや目標を知っていますか。	79.7	81.9
② あなたは、進んで学習に取り組んでいますか。	80.5	85.7
③ 授業はわかりやすいですか。	84.6	86.6
④ あなたは、家庭で宿題や課題等、家庭学習に取り組んでいますか。	79.3	84.9
⑤ あなたは、友達を大切にしていますか。	88.6	90.3
⑥ あなたは、自他の生命を大切にし、感謝の気持ちをもって生活していますか。	87.8	91.6
⑦ あなたは、健康に気をつけて生活していると思いますか。(食事、運動、睡眠等)	81.7	86.6
⑧ 先生方は、あなたのよさや頑張りを認めてくれますか。	86.2	90.8
⑨ 先生方は、いじめがあったときよく話を聞いて対応してくれると思いますか。	89.3	90.0
⑩ 学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれると思いますか。	84.6	89.1
⑪ あなたは、事故にあわないように気をつけて生活していますか。	85.4	89.5
⑫ 学校の施設・設備は整っていると思いますか。	84.6	86.6
⑬ 保護者や地域の方々を行う活動は充実していますか。	83.0	83.2

アンケート回収率

87.20%

85.30%